



神様と人を繋ぐ”なかとりもち仲執持“に。

あなたのいちばんに。

提供:西日本新聞社

太宰府天満宮 神職



profile

高山 博子

TAKAYAMA HIROKO

職業 神職

2013年4月、太宰府天満宮に奉職
(前職は外資系企業)

九州の達人
Master of Kyushu

| 08 |

頑張るあなたを紹介するコーナーです

外資系企業の営業職から 天満宮の神職に転身

太宰府天満宮で16年ぶりの女性の神職として奉職する高山博子さん。早稲田大学時代は体育会応援部のチアリーダーとして活躍。卒業後は計11年間、外資系企業で働き、太宰府天満宮の神職になった異例の経歴の持ち主だ。

「神道では目先のことだけでなく百年、千年という長いスパンで物事を考えます。日本のここを次の千年、二千年に繋げたいと、神職を志すようになりました」。

現在は、神職として主に御本殿での祈願の齋主、参拝者の応接や御朱印、祭典等に奉仕する。

「神職は神様と人との間を取り持つ“仲執持”。“私も神様と人、地域そして日本と世界を繋げていきたいです”。

